

明野地域ビジョン会議 通信

第3号

発行：明野地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたしております。

地域ビジョン会議の目的

本市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営等々諸課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このような中、市内 13 地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、議論を深めそれぞれの特性を踏まえた「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

第3回明野地域ビジョン会議



■平成 29 年 11 月 15 日（水）14：00～
■明野支所 2 階 大会議室

開会

一、会長挨拶

二、議事

1. 第 2 回ビジョン会議の整理

2. 意見交換

・まちづくりのコンセプトについて

・まちづくり事業の検討

三、その他

閉会

<まちづくり事業の検討において出た意見(抜粋)>

○防災・防犯・交通安全について

明野地区の防災体制の構築（各組織や委員の役割確認）と避難計画の検討
児童・生徒の安全確保に備える取り組み（学校への防犯カメラの設置等）
防災対策も兼ねた、歩道と車道を分離させるなどの通学路等の道路拡幅

○地域福祉について

福祉ネットワークの構築、各民生委員の個々の活動を一緒になってできる仕組みづくり
行政による地域福祉委員制度の設置（ボランティアだけでは困難なことも多い）
自治会長や民生委員を補助する担い手の育成や、住民互助の仕組みづくり

○都市基盤整備について

循環コミュニティバスの運行（明野は坂道が多く、特に高齢者の日常の交通手段として）
メリハリのある公園整備（スポーツ交流と憩いのエリアをそれぞれしっかりと整備する）
環境美化ボランティアの推進モデル地区として、盛んな活動を PR する